

全国保健所管理栄養士会総会報告書

と き 平成 20 年 1 月 25 日 (金)

1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0

ところ 独立行政法人国立健康・栄養研究所

1 開 会 (焰硝岩さん司会で 15:30 から開始)

あいさつ (会長 千葉)

- ・シンポジウムは今回 6 回目を迎えた。そのシンポで実質的活動を目指し昨年全国保健所管理栄養士会を設立した。
- ・今年度総会への経緯として、昨年 1 月 19 日のシンポの際に規約を提示したが設立には至らなかった。課題として日栄との関係について疑義が生じたため、後日栄事務所において会設立の主旨説明を行い了承を得た。
- ・活動としてHPを活用した双方向の情報交換を主体とする。以下経過説明別紙参照

役員紹介 (別紙名簿による)

2 議 事

議長選出 愛知県 福島 剛さんを選出し、議長挨拶の後、議事進行

- (1) 平成 19 年度事業報告 (事務局 濱口)
- (2) 平成 20 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) (事務局 伊藤)

追加説明：会費納入口座は総会終了後開設する。後日通知するため納入をお願いする。

- (1) (2) ともに質疑なし

3 その他

会長 (千葉) から

- ・規約の施行日を平成 19 年 1 月 19 日に修正する。監事は後日決定する。また、公衆衛生協会研究班と保健所管理栄養士会は両輪で活動する。会はあくまでも自主的なものであり他職種に保健所管理栄養士を理解してもらい、解決しない問題などネットでつながっていきたい。全国保健所管理栄養士を意識して会に参加してほしい旨追加発言があった。

澤口さんより

(今年度初参加した方は 60% 情報交換の場が総会となっている訳の説明を追加発言)

- ・3年間健康危機管理をテーマにシンポを開催してきた。他職種のネットはあるが保健所管理栄養士の職能としてのネットワークはない。(例：保健所長会、婦長会、部長会など) 研究班補助事業がなくなったとき保健所管理栄養士への研修がない。国からの予算がなくても職能として全国でやり取りし研修会を運営できるようにしたい。昨年度入会者数は 30 名弱であった。全国には 600 人強、1 保健所あたり 1.8 人の栄養士が配置されている。国の施策にも意見を出せる会としたい。
- ・会員にとって有効な会とするため、多くの方に参加していただきたい。

入会について：濱口

- ・入会方法はホームページからの入会し、会費申し込みをして口座に入金する。事務局が入会と会費を確認後、IDとパスワードを発行しメーリングリストが実施できる。
- ・昨年度入会・本日入会者は事務局で登録するため、メールが届いた後で入金する。その後事務局からIDとパスワードを発行する。

議事は拍手で承認され、総会は終了した。

(記録 杉田)